

# ゆののの

第四〇号(平成二十三年六月一日発行)

## ゆのの編集部

はじめまして、お世話になります。 よろしく お願いいたします。

四月の人事異動により、湯野支所長兼公民館長に任命されました「山本記三朗」(ヤマモトキサヲウ)と、同じく公民館主事に任命されました「丁田純」(チョウダジュン)です。

両名とも湯野地区での勤務は初めてです。お顔やお名前もよく分かりず、大変失礼をいたしておりますことを最初にお詫びいたします。

さて、周南市では、「人・自然・経済が循環する活力溢れるいのち育む里」の実現を目指し、「いのち育む里づくり」部が設けられ、各支所もこの部の組織となりましたが、今まで以上に、多くの取組みがなされることとなります。

この新しい体制の中で、素晴らしい地域の財産を生かし、湯野から元気の発信できるようになまちづくりを目指して、皆探方のご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。



(山本支所長) (丁田主事)

我々も頑張りたいと思いますので、

↑四月から 湯野に着任された先生方↓

湯野小学校  
 教頭 落部 絵先生  
 教諭 大野真弘先生

湯野幼稚園  
 園長 徳原貴美子先生

純粋な湯野の子ども達の成長を見守りたいと思います。 どうぞ よろしく お願いいたします。

4月3日(日)

毎年恒例となりました 湯野観光協会による 湯野温泉春まつりが、湯野温泉広場に於いて、十時より行われました。

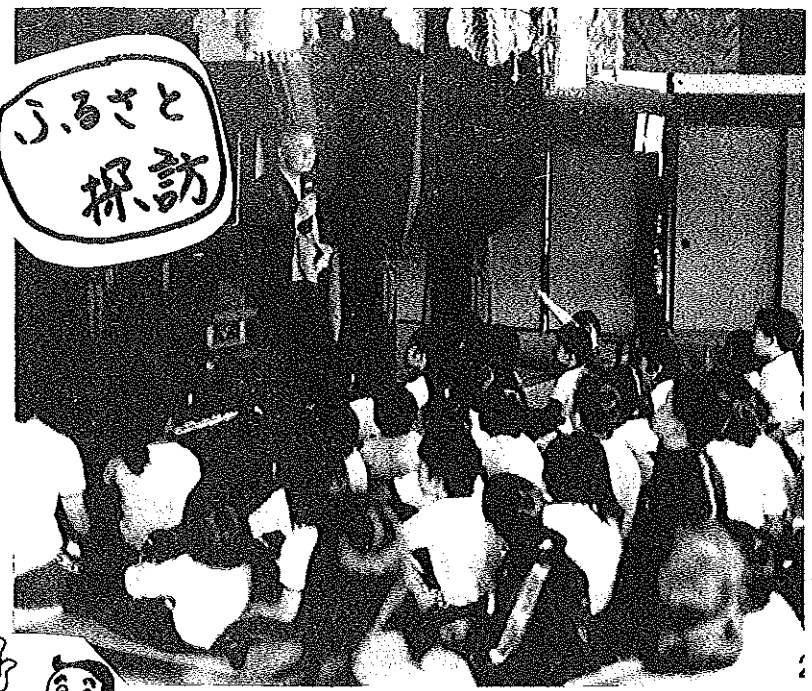
当日は、桜も見頃の中、バンド演奏とフラダンス・よさこい踊り・小学生によるキッズダンス・徳山大学韓国留学生による歌の熱唱・広島在住の韓国留学生の本場の踊りなどのおし物に



楽しいひと時でした。 バザーでは、本場韓国料理や、湯野を拠点として栽培されている自然薯も販売され、地元有志による華師ごはんやうどんが店も連ね、ふぐ汁の無料サービスもあり、来てくださった方に よろこんでいたいくまいました。 天気にも恵まれ、良い一日となりました。

4月27日(水)

湯野小学校の全校児童53名が、ふるさと探訪に出かけました。この日は、楞嚴寺と足納神社を訪れる予定でしたが、楞嚴寺を訪れた後、雨に見舞われ、行田自治会館に非難し、そこで昼食となり、学校へ帰りまゐりました。雨天で予定通りには回れなかったのですが、見守り隊の方々の見守り、児童が気持ちよく歩けるようにと草刈りをして下さった行田地区の方々、楞嚴寺の



ふるさと探訪



歴史についてお話してくださった住職さんのお陰で、児童は、ふるさと探訪の優一さんに会った心温まる一日とすこせました。

アユの放流



4月22日(金)

おだやかな春日和の中、夜市川ササシロード、坊ちゃん像の前で、湯野幼稚園児8名がアユの稚魚の放流を行いました。地元、夜市川清気会の方から、稚魚とバケツに入れてもらい、お父さん、お母さんと一諸に放流しました。川の中に放流された稚魚は、気持ちよく泳ぎまわっていました。アユさん、大きくなつてね。

5月3日(祝)

大型連休中のこの日、恒例の足納神社例祭が行田の足納神社で行われました。午前中は一年の豊作と足の健康を祈願する神事が行われ、午後からは、子ども相撲やビンゴゲーム、くじ引きにもちまきと多彩な催しもあり、多くの地域の方々が賑わいました。

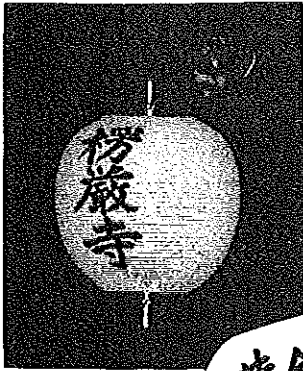
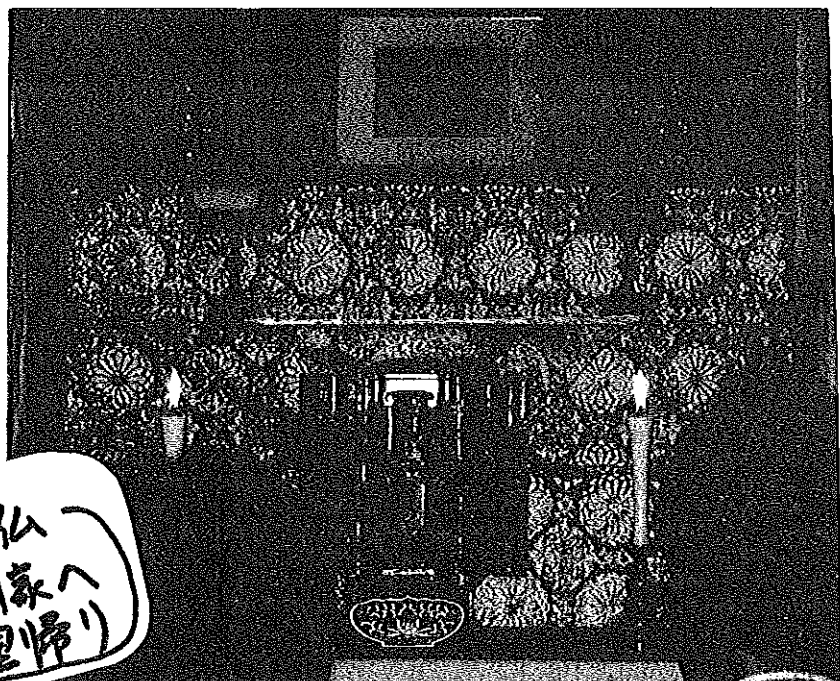
4月2日(土) 3日(日)

ひと音、観音岳で発見された「黄金仏」の里帰りが行われた。

発見したのが、卯年。よって、十二年ごとの卯年には、発見した松田家にと、里帰りとし、一夜をともにして、黄金仏に感謝する行事として行われている。

楞嚴寺から、松田家までの里帰りには、地域のびんさんの人々が集まり、目録、近くで見ることがほとんどない黄金仏に手を合わせていました。

一夜をすごした黄金仏は、翌日、楞嚴寺へと戻っていきまゐりました。次の里帰りは、平成35年。



黄金仏 松田家へ里帰り

これからの行事

6/1・8(水)	お仕事に干支
7/8(祝)	子ども料理教室
8/15(月)	夏祭り
9/4(日)	のんに祭り
9/後半	小・幼運動会
10/後半	地区運動会

いつもありがとうございます。